

科目名・単位数	会計情報システム論 2単位	科目分類	情報・統計系	発展科目
配当年次	2年次・秋学期・昼	担当教員	あべ ひでとし	
履修形態	選択		安部 秀俊	
授業概要	<p>情報技術（IT）の発展によって、会計情報システムに期待される種々の役割は増している。本講義では、表計算ソフトのエクセルを使用して、ビジネスデータの分析を行う。そしてデータ分析から得られた結果をもとに、どのように「意思決定」をしたらよいかについて考え、情報処理にも強い会計人を育成することを目標にする。</p>			
到達目標	<p>企業経営における会計情報システムの基本的な知識を理解し、表計算ソフトの運用をすることができ、それを読み取り、意思決定に結びつける能力を身に付けること。</p>			
授業方法	<p>パソコンを使用した実習形式で行う。</p>			
事前・事後学習	<p>事前学習としてテキストや配布資料を読み、下調べを行い不明点は明確にしておくこと。また、講義後は事後学習として、講義内で使用した教材について再度読み直し知識の定着化を図ってほしい。なお、事前・事後それぞれについて学習時間の目安は90分～120分である。</p>			
成績評価の方法	<p>講義への取り組み（実習）で40%、期末レポート60%の割合で評価する。</p>			
フィードバックの方法	<p>レポートの解説は授業内で時間を設けて行う。</p>			
履修上の注意	<p>ビジネスデータの分析に興味がある者。実習を含むので、パソコンの簡単な操作ができること。</p>			
授 業 計 画				
第1回	<p>1. ビジネスデータ分析とは オリエンテーションを行う。その他、WORD、EXCELの基礎的な操作を学習する。</p>			
第2回	<p>2. 販売に関する分析（1） 売上推移を把握する際に、その推移傾向の分析に有用なZチャートを用いて分析する手法を学習し、結果をグラフから読み取り、問題を解決する。ピボット・テーブルの基礎を学習する。</p>			
第3回	<p>3. 販売に関する分析（2） ABC分析、クロスABC分析を学習し、パレート図を作成することによって、どの製品に経営資源を投入することが有効かについて検討する。</p>			

第4回	4. 販売に関する分析(3) 商品投下資本粗利益率を学習し、在庫投資に関するリターンを分析する。
第5回	5. 販売に関する分析(4) 粗利益率と商品回転率を利用して、交差比率を求め、商品の収益性と販売効率について検討する。
第6回	6. 販売に関する分析(5) 月別平均法で月別販売計画を立てる。売上高の季節的変動を考慮するため、季節指数を用いて分析を行う。
第7回	7. 販売に関する分析(6) 一般に、企業がバーゲンを実施する際、販売価格を下げれば、売上は増加する。商品がどの程度値段に敏感か、これを数値化した指標である需要の価格弾力性を利用し、商品の特徴を検討する。
第8回	8. 販売に関する分析(7) 商品の需要は需要曲線で表現できる。需要曲線を作成して、粗利益を最大化する販売価格を検討する。
第9回	9. 企画に関するデータ分析(1) データ同士の関係を数式で表現し、要因の影響力を検討する分析である単回帰分析を用いて、新規出店計画を分析する。
第10回	10. 企画に関するデータ分析(2) 要因データが2種類以上ある場合に行う重回帰分析を学習する。重回帰分析を用いて、新店舗の売上高を予測する。
第11回	11. 企画に関するデータ分析(3) PPM(プロダクト・ポートフォリオ・マトリックス)を用いて各部門の資源配分を検討する。事業や商品などについて、適切な資源配分や目標の策定について検討する。
第12回	12. 企画に関するデータ分析(4) 自社の商品を様々な角度から評価して商品の総合的なバランスをみたり、同じ角度で評価した他社製品と比較することができるポジショニングマップを用いて、自社の強み、弱みを分析する。
第13回	13. 財務に関するデータ分析(1) 損益分岐点をエクセルで作成し、改善案のシミュレーションを考え、それをシナリオに登録して、改善案のシミュレーションを実施し、分析する。
第14回	14. 財務に関するデータ分析(2) 総費用法による固定分解を行い、他社の固定費と変動費を分析する。EXCEL上の散布図から線形近似の回帰曲線を導出し、他社の損益分岐点を求める。
第15回	15. 財務に関するデータ分析(3) 会社の財務諸表データを利用して、経営を分析する。自己資本比率や流動比率、固定比率をEXCEL上で計算し、他社の経営を分析する。
テキスト	講義中に配布した資料を利用して実習を行う。 河合久・櫻井康弘・成田博・堀内恵[著]「コンピュータ会計基礎」、創成社
参考図書	参考になる書籍は、雑誌などを含めて適宜紹介する。